

## 青森県入札監視委員会議事概要

- 開催日時 令和4年12月13日(火) 14:00～16:00
- 開催場所 青森県庁南棟4階A会議室
- 出席委員 委員長 赤津 重光 (弁護士)  
委員 國方 明 (青森公立大学教授)  
委員 小藤 一樹 (八戸工業大学准教授)  
委員 丸居 篤 (弘前大学教授)  
委員 百済 飛希 (東日本建設業保証(株)青森支店長)
- 県事務局 監理課建設業振興グループ 進藤総括主幹、埴見総括主幹  
山野下主事、川村主事
- 次第
  - 1 開会
  - 2 議事

### (1) 入札方式別発注工事及び指名停止の運用状況の報告

進藤総括主幹から、令和4年4月1日から令和4年9月30日までの間に行われた入札方式別発注工事の状況(一般競争入札0件、条件付き一般競争入札343件、指名競争入札830件及び随意契約6件の計1,179件)及び令和4年5月1日から令和4年10月31日までの間に行われた指名停止の運用状況(計6件)について、報告があった。

### (2) 抽出結果の報告

抽出の委任を受けた小藤委員から、入札方式別発注工事一覧表から入札方式別に計7件抽出したことが報告された。

#### (抽出事案一覧)

	入札契約方法	工事名	発注機関名
①	条件付き 一般競争入札	繰海漂 第1-1号 大畑海岸外漂着流木等処理対策工事	下北地域県民局 地域整備部
②	指名競争入札	繰広 第1-2-3号 平川広域河川改修(引座川加速化対策)工事	中南地域県民局 地域整備部
③	指名競争入札	西県局農水(整五工)第37号 十三湖3期経営体第64号工事	西北地域県民局 地域農林水産部
④	条件付き 一般競争入札	第346-1号 五所川原黒石線橋梁整備(梅田橋)工事	西北地域県民局 地域整備部
⑤	条件付き 一般競争入札	ムテ 第919-1号 三厩停車場竜飛崎線橋梁補修(三厩沢橋)工事	東青地域県民局 地域整備部

⑥	指名競争入札	教施第4-13号 八戸北高等学校第二体育館外非構造部材耐震対策改修工事	教育庁
⑦	随意契約	青い森鉄道線浅虫温泉駅バリアフリー設備整備(電気)工事(第1期)	企画政策部

(3) 抽出事案の審議(要旨)

① 条件付き一般競争入札

「繰海漂 第1-1号 大畑海岸外漂着流木等処理対策工事」

下北地域県民局地域整備部

委員 (敬称略)	質問・意見	回答
小藤	工事の難易度からすると、特A級での発注は妥当か。	金額的に規模が大きい工事であるため特A級で発注しました。
小藤	想定していた入札参加者数はどのくらいか。	管内の特A級業者が15者であるため15者を想定していました。
赤津	工事の難易度がそこまで高いようには思えないが、特別な重機等が必要であるということか。	そうです。 流木を木と土に分別する専用の重機が使用されることを想定し、管内の特A級業者のうち自社で所有している業者が2者、リースであれば全者調達可能であることから、特A級で発注しました。

② 指名競争入札

「繰広 第1-2-3号 平川広域河川改修(引座川加速化対策)工事」

中南地域県民局地域整備部

委員	質問・意見	回答
小藤	当該工事と名称が同様の工事があるが、どのような関係性か。	同一の事業で発注しているもので、工事場所は隣接しています。

③ 指名競争入札

「西県局農水(整五工)第37号 十三湖3期経営体第64号工事」

西北地域県民局地域農林水産部

委員	質問・意見	回答
小藤	最上位等級（特A級）での発注が多い中で、工事の難易度や入札参加者数からしても、A級で発注したことは妥当であると考えます。	ありがとうございます。

④ 条件付き一般競争入札

「第346-1号 五所川原黒石線橋梁整備(梅田橋)工事」

西北地域県民局地域整備部

委員	質問・意見	回答
小藤	J Vの代表者が有しているP C桁の自社製作工場の所在地についても、入札参加資格要件としたのか。	J Vの代表者が、P C桁の自社製作工場を有していることを要件としており、工場の所在地についての要件はありません。
赤津	P C桁を調達品にするのではなく、落札業者が自ら製作することを要件としたということか。	そうです。
小藤	「P C桁の自社製作工場を有し、かつ、県内に本店、支店又は営業所を有していること。」という入札参加資格要件の文章が、県内に自社製作工場を有することとも捉えられるため、推敲が必要であると考えます。	承知しました。

小藤	想定していた有資格業者数はどのくらいか。	5者程度と記憶しています。
----	----------------------	---------------

⑤ 条件付き一般競争入札

「マテ 第 919-1 号 三厩停車場竜飛崎線橋梁補修(三厩沢橋)工事」

東青地域県民局地域整備部

委員	質問・意見	回答
小藤	当該工事に関して、総合評価の評価項目のうち、週休2日確保工事の実績について加点されているか。	加点されています。
赤津	入札参加者数が少ないことに関して、例年に比べ公共工事の発注件数が多いため、技術者が不足していると業者から聞いたようだが、実際にはどうか。	県の発注件数は、減少しています。 7～9月は発注が集中する時期であることに加え、今年度は災害がこの時期に発生したことも入札参加者数が少なかった原因として考えられます。
小藤	当該工事は、技術的工夫の余地がほぼ無いとされているが、特A級での発注は妥当か。	総合評価落札方式を用いる工事のなかでは、技術的工夫の余地が少ないものではありませんが、大きな契約金額のなかで、現場管理や下請業者との調整を行うことが必要になるため、特A級で発注しました。

⑥ 指名競争入札

「教施第 4-13 号 八戸北高等学校第二体育館外非構造部材耐震対策改修工事」

教育庁

委員	質問・意見	回答
小藤	入札辞退者が多いが、原因としてどのようなことが考えられるか。	入札辞退者数がそこまで多いとは考えていませんでした。 辞退理由については、辞退者に聞いていませんので分かりませんが、予定価格や工期に関して、厳しい条件ではなかったと考えています。

⑦ 随意契約

「青い森鉄道線浅虫温泉駅バリアフリー設備整備(電気)工事(第1期)」

企画政策部

委員	質問・意見	回答
小藤	当該工事は、エレベーターの設置に伴う周辺設備の移設工事ということか。	そうです。
	エレベーターの設置工事については、別発注ということか。	そうです。 エレベーターの設置に伴う基礎工事については今年度に発注済みで、本体設置工事については来年度の発注を予定しています。
	エレベーターの設置工事について、随意契約になる要素はあるか。	今年度発注したエレベーターの設置に伴う基礎工事の落札業者が、引き続き来年度も契約することを条件としていましたので、随意契約になることを予定しています。

3 その他 次回開催予定日は、令和5年3月頃別途各委員へ日程照会を行うこととした。次回事案抽出の担当は、丸居委員とする。

4 閉会

事務局： 青森県県土整備部監理課建設業振興グループ

電話： 017-734-9640